# 化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版J

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 27 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 27 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 12 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 5 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 29 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 9.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 28 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 1 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 11.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 24 g にふくまれる
酸素は何 g か。



# 化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Jの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 27 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
= 16.2 g

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 27 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 5.4 g

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 12 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 2.4 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 5 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。
= 4 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 29 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
= 17.4 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 9.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 1.9 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 28 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
= 16.8 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 1 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。
= 0.8 g

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 11.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 2.3 g

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 24 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 4.8 g